

**令和5年第2回三重県議会定例会  
予算決算常任委員会政策企画雇用経済観光分科会説明資料**

**目 次**

**◎議案補充説明**

1. 議案第31号  
「令和5年度三重県一般会計補正予算（第4号）」（関係分） . . . . . 1
2. 議案第68号  
「令和5年度三重県一般会計補正予算（第5号）」（関係分） . . . . . 1

**◎所管事項**

1. 令和6年度当初予算要求状況について（関係分） . . . . . 2

令和5年12月11日  
政策企画部

◎ 議案補充説明

- 1 議案第 31 号「令和 5 年度三重県一般会計補正予算（第 4 号）」（関係分）
- 2 議案第 68 号「令和 5 年度三重県一般会計補正予算（第 5 号）」（関係分）

令和 5 年度三重県一般会計補正予算（第 4 号、第 5 号）総括表

（単位：千円）

区分	補正前の額	補正額 （第 4 号）	補正額 （第 5 号）	補正後の 予算額
第 2 款 総務費	1,049,891	23,471	9,012	1,082,374

令和 5 年度三重県一般会計補正予算（第 4 号、第 5 号）主要項目一覧表

（単位：千円）

項	目	細 事 業 目	補正前の額	補正額 （第 4 号）	補正額 （第 5 号）	補正後の 予算額	補 正 の 概 要
企画費	企画調整費	人件費	447,245	24,354	5,251	476,850	(第 4 号) 政策企画部職員(統計課を除く)の給料及び時間外勤務手当等の精査による増  (第 5 号) 人事委員会勧告に基づく給与改定による増
	企画費	高等教育機関連携推進事業費	4,990	△2,152		2,838	高等教育機関若者定着促進事業費補助金の精査による減
統計調査費	統計調査総務費	人件費	210,444	11,875	2,561	224,880	(第 4 号) 政策企画部統計課職員の給料及び期末勤務手当等の精査による増  (第 5 号) 人事委員会勧告に基づく給与改定による増
	統計調査費	漁業センサス費	27,378	△6,768	12	20,622	(第 4 号) 所要見込額の精査による減

## ◎所管事項

### 1 令和6年度当初予算要求状況について(関係分)

#### (1) 施策別要求額一覧

(単位: 千円)

施策番号	施策・行政運営名	令和5年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算要求額 (B)	前年度 比較増減 (B-A)	B/A
7-4	国際展開の推進	32,744	29,785	△2,959	91.0%
8-1	若者の就労支援・県内定着促進	21,508	66,951	45,443	311.3%
■ 行政運営1	総合計画の推進	333,528	463,063	129,535	138.8%
—	人件費	657,689	672,431	14,742	102.2%
—	その他(交際費)	99	99	—	100.0%
政策企画部 計		1,045,568	1,232,329	186,761	117.9%

#### 【記号の説明】

「■」…政策企画部の主担当施策・行政運営

#### (2) 令和6年度当初予算要求額の主な増減要因(令和5年度当初予算額比) (政策企画部)

(単位: 千円)

施策番号	細事業名	令和5年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算要求額 (B)	前年度 比較増減 (B-A)	B/A
【増額の主なもの】					
行政運営1	農林業センサス費	262	105,184	104,922	40,147%
8-1	地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費	16,518	65,739	49,221	398%
【減額の主なもの】					
行政運営1	住宅・土地統計調査費	95,885	—	△95,885	皆減
行政運営1	漁業センサス費	27,378	328	△27,050	1.2%

### (3)「みえ元気プラン」取組概要

## 行政運営 1 総合計画の推進

(主担当部局：政策企画部)

### 行政運営の目標

人口減少をはじめとする社会課題やさまざまな地域課題の解決に向けて、PDCA(計画・実行・評価・改善)サイクルに基づき、「みえ元気プラン」の適切な進行管理に努めることで、「強じん」で多様な魅力あふれる『美し国』の実現に向けた県の取組が着実に進んでいます。

### 1. 基本事業の取組状況

#### 基本事業名

#### 令和5年度の主な取組

#### ① 総合計画の進行管理

- ・「みえ元気プラン」の各施策に基づく取組が着実に進み、成果を県民に届けられるよう、PDCAサイクルの実効性を高める取組を進めています。
- ・県の取組の成果が県民に届いているかを検証する必要があることから、生活の満足度を把握するとともに効果的な事業実施につなげるため、みえ県民1万人アンケートを実施します。
- ・県内のSDGsに関する取組の一層の広がりや質の向上を図る必要があるため、「三重県SDGs推進パートナー登録制度」の充実を図り、優良事例などの情報提供を通じて、登録企業・団体のSDGsに関する取組の活性化に取り組んでいます。
- ・社会貢献活動を行っていただける企業・団体による提案を、県との具体的な連携につなげられるよう、「SDGs推進窓口(公民連携窓口)」を運用しています。
- ・本県の豊かな地域資源を活用し、三重の魅力を効果的に発信するとともに、全庁を挙げて戦略的なプロモーションに取り組むため、「三重県プロモーション推進方針(仮称)」を策定します。
- ・カーボンニュートラルの実現に向けた取組を県内の産業・経済の発展につなげていけるよう、令和5年3月に策定した「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針に基づき、取組を促進しています。
- ・県民の皆さん一人ひとりが平和に関する理解を深め、戦争の記憶と教訓を風化させないよう、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝える取組を行っています。

#### ② 人口減少対策の推進

- ・人口減少の実態や要因についての調査分析や、これまでの取組の検証を行いながら、本県の人口減少対策にかかる取組の方向性を示す「三重県人口減少対策方針」を令和5年8月2日に策定しました。
- ・人口減少が著しい南部地域において、人口減少対策広域コーディネーターを4名設置し、地域の課題抽出のため、ヒアリング等を実施しています。
- ・人口減少対策を進めていくためにはさまざまな主体と連携が必要となることから、企業や女性、若者、市町との意見交換を行っており、課題の抽出や効果的な対策の検討につなげていきます。

#### ③ 広域連携の推進

- ・県域を越えて取り組むべき課題や共通の地域課題の解決に向け、全国知事会や中部圏、近畿圏の知事会等へ出席し、国等への提言・要望活動を行いました。また、課題を共有する自治体と意見交換を行うため、新潟県との二県知事懇談会を初めて開催しました。
- ・本県の施策を推進するうえで必要な国の制度の創設や改正、政府予算への反映等につなげるため、県独自の提言・要望活動を実施しています。

#### ④ 統計情報の活用と提供

- ・5年周期調査の住宅・土地統計調査、漁業センサス、毎年調査の学校基本調査等、毎月調査の労働力調査、毎月勤労統計調査等に取り組み、迅速かつ正確な調査の実施、審査、集計等を行い、調査結果をわかりやすく公表しています。
- ・主要経済指標等の最新の統計情報を県ホームページ(「みえDataBox」)で提供し、各種統計資料を作成しています。

⑤ 県民の社会参画の促進

・県民の皆さんの社会参画や連携を促進するため、セミナー等を開催するとともに、ホームページ等で情報発信し、社会課題の解決に取り組む NPO の基盤・機能強化の支援や市民活動等の活性化に取り組んでいます。

2. KPI(重要業績評価指標)の状況

KPIの項目						関連する基本事業	
令和3年度	4年度	5年度		6年度	7年度	8年度	5年度の 評価
現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	
目標の達成に向けて取組が進んだ「みえ元気プラン」の施策の割合							①
—	80%	80%	—	80%	—	80%	—
—	96.4%	—	—	—	—	—	—

3. 令和6年度の課題と取組方向

基本事業名  
令和6年度以降に残された課題と対応

① 総合計画の進行管理

- ・「みえ元気プラン」の各施策に基づく取組が着実に進み、成果を県民に届けられるよう、引き続きPDCAサイクルの実効性を高めていきます。
- ・県の取組の成果が県民に届いているかを検証する必要があることから、生活の満足度を把握するとともに効果的な事業実施につなげるため、みえ県民1万人アンケートを実施します。
- ・県内のSDGsに関する取組の一層の広がりや質の向上を図る必要があるため、「三重県SDGs推進パートナー登録制度」の充実を図り、優良事例などの情報提供を通じて、登録企業・団体のSDGsに関する取組の活性化を図ります。
- ・社会貢献活動を行っていただける企業・団体による提案を、県との具体的な連携につなげられるよう、「SDGs推進窓口(公民連携窓口)」が適切に役割を果たします。
- ・「選ばれる三重」の実現に向けて、三重の魅力を強力に発信し「三重県」全体の認知度向上を図ります。特に熊野古道世界遺産登録20周年や大阪・関西万博の開催などをチャンスと捉え、首都圏等において全庁を挙げて効果的なプロモーションを展開します。
- ・「ゼロエミッションみえ」プロジェクトを着実に推進していくため、庁内の総合調整を行うとともに、カーボンニュートラルの実現に必要な対応策について、先行して調査の実施などに取り組めます。
- ・日本を取り巻く安全保障環境が変化しつつある中、県民の皆さん一人ひとりに平和に関する理解を深めていただけるよう、若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝える機会づくりに取り組みます。

② 人口減少対策の推進

- ・人口減少幅を緩やかにするため、「三重県人口減少対策方針」に掲げる、安心して子どもを産み育てることができる環境整備やジェンダーギャップ解消、人口還流等の取組を市町や企業等との連携を図りながら推進します。
- ・効果的な対策の追加や改善につなげるため、人口減少の要因等にかかる調査・分析やヒアリング・アンケート、人口減少対策広域コーディネーターによる地域の課題抽出を実施します。

③ 広域連携の推進

- ・広域的課題や共通の地域課題の解決に向け、地域の実情に応じた制度改正や政府予算編成につなげる必要があることから、全国知事会や圏域の知事会等に参画し、国等への提言・要望活動を積極的に実施します。また、課題を共有する自治体と意見交換を行い、施策への反映をめざすため、二県知事懇談会等を開催します。

・本県の実情に応じた制度の創設や政府予算への反映等につなげるため、県独自の提言・要望活動を効果的・効率的に実施します。

#### ④ 統計情報の活用と提供

・県民の皆さんや、企業、団体等のさまざまな活動に生かせるよう、各種統計調査の迅速かつ正確な実施、審査、集計等を行い、調査結果をわかりやすく公表します。  
・主要経済指標等の最新の統計情報を県ホームページ(「みえDataBox」)で提供するほか、各種統計資料を適切に作成、刊行するとともに、統計の普及と利活用の推進及び統計調査への理解促進を図ります。

#### ⑤ 県民の社会参画の促進

・県民の皆さんの社会参画や連携を促進するとともに、NPO が、多様化、複雑化する地域の諸課題に対応できるよう、引き続き、みえ県民交流センターを拠点に情報発信やセミナー等の開催、社会課題の解決に取り組む NPO およびそれを支援する中間支援組織の基盤・機能強化の支援に取り組めます。

## 4. 主な事業

### 政策企画部

#### 《(1) 総合計画の進行管理》

##### ① 計画進行管理事業

(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)

予算額:(R5) 3,214千円 → (R6) 2,455千円

事業概要:「強じんな美し国ビジョンみえ」の基本理念の実現に向け、施策の成果や課題に関する議論を通じて PDCA サイクルを的確に運用し、各部局に対して必要な支援や助言等を行うことで「みえ元気プラン」の着実な推進を図ります。

##### ② 計画推進諸費

(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)

予算額:(R5) 7,128千円 → (R6) 8,337千円

事業概要:県民の皆さんの意識を把握し、県政の運営に活用するため、広く県民を対象としたアンケート調査を行います。

##### ③(一部新)プロモーション推進事業

(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)

予算額:(R5) 4,996千円 → (R6) 48,676千円

事業概要:三重の強みや良さを生かし「選ばれる三重」を実現していくため、「三重県」全体の認知度向上を図るとともに、熊野古道世界遺産登録20周年や大阪・関西万博の開催などをチャンスと捉え、全庁を挙げて首都圏等における効果的なプロモーションを展開します。

##### ④「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業

(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)

予算額:(R5) 16,186千円 → (R6) 27,998千円

事業概要:「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針に基づき、庁内の総合調整を行い、着実な推進を図るとともに、カーボンニュートラルの促進に向けて、再生可能エネルギーの普及に合わせた地産地消型エネルギーシステム導入の事業化にか

かる可能性調査や J-クレジットの効果的な活用拡大のための実証事業を行います。

⑤(一部新)未来につなぐ平和発信事業

(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)

予算額:(R5) 600千円 → (R6) 6,552千円

事業概要:令和7年度に戦後 80 年を迎えるにあたり、語り部による証言動画の作成や平和啓発に関する県ホームページの改修等を行います。また、引き続き被爆地広島との交流や被爆・戦争関連資料の展示などを通じて、若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、市町と連携して戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えていく機会を設けます。

⑥(新)人手不足対策事業

(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)

予算額:(R5) ー千円 → (R6) 13,916千円

事業概要:さまざまな分野における人手不足の解消に向けた庁内の総合調整を効果的に行うため、必要な調査等を検討・実施します。

《 (2) 人口減少対策の推進 》

①(一部新)人口減少対策費

(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)

予算額:(R5) 33,604千円 → (R6) 50,754 千円

事業概要:三重県人口減少対策方針に基づき、庁内の総合調整を行うとともに、市町、企業及び人口減少対策広域コーディネーター等、さまざまな主体との連携により、効果的な取組につなげます。また、ジェンダーギャップの解消に向けた調査・分析などを進めるとともに、三重県への人口還流を促進するため学生等向け県内就職情報等の発信を行います。

《 (3) 広域連携の推進 》

①広域連携推進費

(第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費)

予算額:(R5) 13,021千円 → (R6) 12,766千円

事業概要:全国知事会や圏域の知事会等に参画し、国への提言活動を実施するとともに、地域課題や県境を越えて取り組むべき広域的課題の解決に向け、他の自治体等と連携した取組を実施します。

《 (4) 統計情報の活用と提供 》

①農林業センサス費

(第2款 総務費 第3項 統計調査費 2 統計調査費)

予算額:(R5) 262 千円 → (R6) 105,184 千円

事業概要:農林行政の推進に必要な基礎資料を整備し、農林業の生産構造、就業構造及び農山村等の農林業をとりまく実態を明らかにするために、農林業経営体等を対象に調査を実施します。

**環境生活部**

《（５）県民の社会参画の促進》

①みえ県民交流センター指定管理事業

（第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費）

予算額：(R5) 26,483千円 → (R6) 26,483千円

事業概要：県民の皆さんの社会参画や連携を促進するとともに、NPO が、多様化、複雑化する地域の諸課題に対応できるよう、引き続き、みえ県民交流センターを拠点に情報発信やセミナー等の開催、社会課題の解決に取り組む NPO およびそれを支援する中間支援組織の基盤・機能強化の支援に取り組めます。



(4) 令和6年度当初予算要求 新規事業一覧(政策企画部)

(単位: 千円)

施策番号	一部新規	重点施策枠	細事業名	事業費
8-1	※		地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費	52,502
行政運営1	※	◆	未来につなぐ平和発信事業費	5,932
行政運営1	※	◆	プロモーション推進事業費	46,270
行政運営1		◆	人手不足対策事業費	13,916
行政運営1	※	◆	人口減少対策費	17,005
政策企画部 計				135,625

【記号の説明】

「※」…一部新規を含むもの(事業費は新規分のみを計上)

「◆」…令和6年度重点施策枠のもの

(5) 令和6年度重点施策枠事業一覧表(政策企画部)

(2) 実効性のある人口減少対策の推進

(単位: 千円)

施策番号	細事業名	事業概要	事業費
行政運営1	人口減少対策費	三重県人口減少対策方針に基づき、庁内の総合調整を行うとともに、市町、企業及び人口減少対策広域コーディネーター等、さまざまな主体との連携により、効果的な取組につなげます。また、ジェンダーギャップの解消に向けた調査・分析などを進めるとともに、三重県への人口還流を促進するため学生等向け県内就職情報等の発信を行います。	50,754
政策企画部 計			50,754

(3) 時代の変化と潮流を捉えた産業振興

(単位: 千円)

施策番号	細事業名	事業概要	事業費
行政運営1	人手不足対策事業費	さまざまな分野における人手不足の解消に向けた庁内の総合調整を効果的に行うため、必要な調査等を検討・実施します。	9,889
行政運営1	「ゼロエミッションみえ」プロジェクト総合推進事業費	「ゼロエミッションみえ」プロジェクト推進方針に基づき、庁内の総合調整を行い、着実な推進を図るとともに、カーボンニュートラルの促進に向けて、再生可能エネルギーの普及に合わせた地産地消型エネルギーシステム導入の事業化にかかる可能性調査やJ-クレジットの効果的な活用拡大のための実証事業を行います。	27,998
政策企画部 計			37,887

## (4) 観光振興と三重の魅力のプロモーション

(単位: 千円)

施策番号	細事業名	事業概要	事業費
行政運営1	プロモーション推進事業費	三重の強みや良さを生かし「選ばれる三重」を実現していくため、「三重県」全体の認知度向上を図るとともに、熊野古道世界遺産登録20周年や大阪・関西万博の開催などをチャンスと捉え、全庁を挙げて首都圏等における効果的なプロモーションを展開します。	48,676
政策企画部 計			48,676

## (5) いのちを守り、暮らしを支える

(単位: 千円)

施策番号	細事業名	事業概要	事業費
行政運営1	未来につなぐ平和発信事業費	令和7年度に戦後80年を迎えるにあたり、語り部による証言動画の作成や平和啓発に関する県ホームページの改修等を行います。	5,932
政策企画部 計			5,932

## (6) 令和6年度大規模臨時的経費事業一覧(政策企画部)

(単位: 千円)

細事業名	事業費
Ⅲア その他(継続)	
地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業費(第三期奨学金返還支援)	52,502
政策企画部 計	52,502

○参考「大規模臨時的経費として要求する事業の分類区分」

## Ⅰ 義務的度合いが高いもの

ア 法令で義務づけられた経費、及び債務負担行為が設定済みかつ契約済みの経費

イ ア以外で、県有施設の老朽化等に伴う大規模改修・修繕工事にかかる経費

Ⅱ Iより義務的度合いは低い、客観的な基準により真にやむを得ないと判断できるもの  
情報システムにかかる保守期限の到来等に伴う改修経費

Ⅲ その他の事業    ア 継続事業    イ 新規事業

(7)事業の見直し一覧(政策企画部)

	件数	差引(千円)
廃止事業	0	-
リフォーム事業	0	-
休止事業	2	△98,452
合計	2	△98,452

(単位:千円)

番号	細事業名	区分			令和5年度	令和6年度	差引	説明	当然減
		廃止	リフォーム	休止	当初予算額A	当初要求額B	B-A		
1	国勢調査準備費			1	2,567	-	△2,567	5年に1度の周期調査にかかる当該年度の準備作業が終了したため、次回まで休止します。	▲
2	住宅・土地統計調査費			1	95,885	-	△95,885	5年に1度の周期調査のため、次回調査実施まで休止します。	▲
政策企画部 計		0	0	2	98,452	-	△98,452		

【記号の説明】

「▲」…いわゆる「当然減」によるもの